

使いやすい!

# NICE 点眼瓶



## 生化学精度管理用血清 「セロテック」 セロコン-5 N 「セロテック」 セロコン-5 E

### 特長

- ①使いやすい点眼瓶を使用しています。
- ②融解直後から使用可能です。
- ③融解後2~10℃保存で5日間安定です。



貯法：-40℃以下保存

有効期間：製造後2年

青色キャップ：セロコン-5N (低値域)

赤色キャップ：セロコン-5E (高値域)

製品コード	品名	包装
CCS110-10	「セロテック」セロコン-5N	5mL×10
CCS112-10	「セロテック」セロコン-5E	5mL×10

## 使用方法

- ①本品は流水中(室温以下)または室温で静置して完全に融解し、緩やかに転倒混和してから使用してください。  
融解後、使用時以外は2～10℃の冷暗所に保存し、5日以内に使用してください。  
なお、室温で保存される場合は6時間以内に使用してください。
- ②融解後は必ず密栓して保存し、汚染、濃縮、変性などを避けてください。  
特にビリルビンは光の影響を受けますので外箱に入れる等、遮光して保存してください。

## 使用上の注意

本品は、HBs抗原、HIV抗体、HTLV-1抗体及びHCV抗体の検査を行い、陰性の結果を得ていますが、感染の危険性があるものとして、患者検体と同様に十分注意して取り扱ってください。

## 分析値(例)

項目	測定方法	分析値		単位
		セロコン-5N Lot No.30901	セロコン-5E Lot No.30902	
AST(GOT)	JSCC標準化対応法	37	133	U/L
ALT(GPT)	JSCC標準化対応法	39	146	U/L
LD	JSCC標準化対応法	115	332	U/L
ALP	JSCC標準化対応法	203	506	U/L
γ-GT	JSCC標準化対応法	46	135	U/L
CK	JSCC標準化対応法	87	483	U/L
CK-MB	免疫阻害法：クレアチニン酸-UV法	50	560	U/L
ChE	JSCC標準化対応法	247	309	U/L
AMY	JSCC標準化対応法	89	345	U/L
P-AMY	抗S-AMY阻害抗体法	54	298	U/L
LAP	L-ロイシル-p-ニトロアリド <sup>®</sup> 基質法	39	51	U/L
ADA	酵素法(PNP-XOD-POD系)	10	13	U/L
GU	酵素法(XOD-UOD-POD系)	0.4	0.5	IU/L
T-CHO	酵素法(CE-COD-POD系)	112	233	mg/dL
HDL-C	選択的阻害法-リ化合物	25	72	mg/dL
LDL-C	選択的阻害法-リ化合物	67	131	mg/dL
TG	酵素法(GPO-POD系/FG消去法)	94	177	mg/dL
PL	酵素法(ChOD-POD系)	154	299	mg/dL
UA	酵素法(ウリカゼ <sup>®</sup> -POD系)	4.0	8.9	mg/dL
BUN	酵素法(ウリアゼ <sup>®</sup> -GLDH-UV法/アンモニア消去)	12.0	39.9	mg/dL
CRE	酵素法(SOX-POD系)	0.82	3.57	mg/dL
Ca	アルセナゾIII法	7.7	10.9	mg/dL
IP	酵素法(PNP-XOD-POD系)	4.2	8.0	mg/dL
Mg	酵素法(ICDH-UV系)	2.0	4.9	mg/dL
GLU	酵素法(ヘキソナーゼ <sup>®</sup> -UV法)	97	219	mg/dL
TP	ビウレット法	5.8	7.5	g/dL
ALB	BCG法	3.9	5.0	g/dL
	BCP改良法	3.7	4.7	g/dL
Fe	Nitroso-PSAP法	102	204	μg/dL
UIBC	Nitroso-PSAP法	172	157	μg/dL
T-BIL	バナジン酸酸化法	0.4	3.2	mg/dL
D-BIL	バナジン酸酸化法	0.1	0.9	mg/dL
Na	イオン選択電極法	140	158	mEq/L
K	イオン選択電極法	4.2	6.3	mEq/L
Cl	イオン選択電極法	93	115	mEq/L
CRP	ラテックス比濁法	0.47	1.41	mg/dL

※上記分析値は主に当社製品で測定いたしました。参考値としてご利用ください。

※ロットにより分析値は異なります。



株式会社 セロテック

〒062-0021 札幌市豊平区月寒西1条8丁目8-7

TEL: 011-855-1131 FAX: 011-855-0143

お問い合わせ先 企画開発室 Email: kikaku@serotec.co.jp